



第2回中心市街地活性化プラットフォーム・オンラインセミナー

中心市街地活性化 × 金融機関 によるまちづくり

参加費
無料

多様な主体で取り組むべき中心市街地活性化。
鍵の一つ、金融機関との連携を志木市における実践を通じて考えます。



2025年12月18日 木 13:30-15:00

開催方法 オンライン(YouTube Live)

申込方法



対象 地方自治体関係者、金融機関、まちづくり関係者、中心市街地活性化に関心のある方 等

<https://jmar-llg.jp/machisem2512/>
上記URL・二次元コードよりお申し込みください。

プログラム

1 開会・挨拶(13:30~)

羽白 淳

内閣府地方創生推進室次長

2 発表(13:35~)

・北村 佳之氏

『中心市街地活性化に向けた
地域金融機関の取組み』

・石塚 匠氏

『志木市における地域金融機関
と連携した中心市街地活性化
に向けた取組』

・鈴木 健氏

『行政と連携して行う中心市街
地活性化の伴走支援』

3 ディスカッション・質疑 (14:25~)

4 閉会

発表者



北村 佳之氏 日本銀行 金融機構局 金融高度化センター 企画役

1990年 慶應義塾大学経済学部卒、日本銀行入行。企画局、国際局、調査統計局などを経て、2008年から現職（2017年6月～19年8月は大阪支店営業課総務・金融グループ長）。日本銀行主催「PFI・PPPに関する地域ワークショップ」（18回分）・「地域活性化ワークショップ」（8回分）、各地での講演（計37回）、日本経済新聞への寄稿（2017年6月16日「公民連携事業、小さな成功から」）など、地域活性化への取組みの支援に取り組む。2021年4月より、桜美林大学 非常勤講師を兼職。2023年9月、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻修了（経済学修士）。2024年9月より、同専攻の客員教授を兼職。



石塚 匠氏 志木市 市民生活部部長

近隣市や東京都内への買い物流動の流出などにより駅前商業地域の集客力が低下し、商業テナントビルを中心とした都市の立体的空地化が目立ち始めたことから、平成29年頃より志木駅東口周辺のにぎわい創出、特にペデストリアンデッキの人流創出や、中心市街地への人流創出について検討を開始。令和元年度から中心市街地活性化基本計画の策定を進め、計画の策定段階から地域金融機関と連携しながら「志木市中心市街地活性化基本計画」（令和5年3月17日認定）を策定している。現在、本計画に基づき、「地域の誇り・愛着が つながる 地域の魅力 歩いて楽しもう」をまちづくりの基本コンセプトに、中心市街地のにぎわいを取り戻すため、まちづくり会社によるチャレンジショップの運営をはじめ、各種事業を展開中。



鈴木 健氏 株式会社地域デザインラボさいたま
地域共創ソリューション部長

埼玉りそな銀行の各支店において法人向け営業を担当後、2014年9月より法人向け企画業務に従事。創業支援分野では、東松山市と連携した「東松山起業家サポートファンド」や「埼玉りそなインキュベーションファンド」の立ち上げ等を企画。その後、国立研究開発法人理化学研究所に出向し、オープンイノベーションの促進を目指す産学連携子会社の設立に関与。2020年4月より地域ビジネス部において、官民連携事業創出に向けた取り組みに従事。2021年10月より当社業務に従事し、2025年4月より現職。

志木市、株式会社地域デザインラボさいたまの取組概要

志木市の取組概要

- 「志木市中心市街地活性化基本計画」（令和5年3月17日認定）に基づき、「地域の誇り・愛着がつながる地域の魅力 歩いて楽しいまち」をテーマに、活発な商業活動が行われる環境の形成を目指して、テナントミックスや空き店舗等を活用した新たな創業・起業・チャレンジの支援を行い、中心市街地全体における商業地としての活力の再生に取り組んでいる。
- 株式会社地域デザインラボさいたまやまちづくり会社と連携し、創業者の発掘や誘致による事業実施の場を形成する「チャレンジショップ事業」を実施。地域金融機関の知見を活かし、より効果的に事業を実施している。

株式会社地域デザインラボさいたまの取組概要

- 地域課題のデザイン思考による解決と伴走支援を目的とし、埼玉りそな銀行の100%子会社として2021年10月に設立。
- 市内を流れる新河岸川と柳瀬川の合流地点にある「いろは親水公園」のPark-PFI形式での再整備や市と連携した「志木街づくり株式会社」の設立・運営のサポートなどを通じて市の中心市街地活性化を支援。
- 市やまちづくり会社と連携して新規出店支援センターの運営を行い、金融機関のノウハウや経験を活かし、創業者が生まれる仕組みづくりや空き店舗・人流データの調査と分析を通して起業・創業のサポートを行い、地域の困りごとや発展に伴走支援している。

いっしょに成長



ラボたま
地域デザインラボさいたま

(※)中心市街地活性化プラットフォームとは

「中心市街地活性化プラットフォーム」は、内閣府地方創生推進事務局が令和6年度に設置し、各年度シンポジウムや、今回のようなオンラインセミナー、全国公募の研究生がまちづくりの現場で事例研究を行うラボなどを通じて各地域のステークホルダーの交流・連携、情報の発信・共有の場として機能。

URL：<https://www.chisou.go.jp/tiiki/chukatu/platform.html>



チャレンジショップ「SHIKIMIRAI」1号店



チャレンジショップ「SHIKIMIRAI」2号店



いろは親水公園(ウォーターパーク)

お申込方法

<https://jmar-llg.jp/machisem2512/>

上記URLもしくは下記二次元コードよりお申し込みください。

ご入力いただいたメールアドレスに当日の案内等をお送りいたします。

申込締切：2025年12月17日（水）



お問合せ先

☎ 03-3578-7529 (平日10:00~17:00)

✉ syaken_06@jmar.co.jp

株式会社日本能率協会総合研究所

【担当】赤井/後藤/田中

※電話口不在の場合、大変お手数ですが上記メールアドレスまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

●ご提供いただいた個人情報は、内閣府及び本事業の委託者（㈱日本能率協会総合研究所）において、定められた個人情報保護に係る方針に基づき、適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。●個人情報は、本セミナーに関するご連絡、並びに中心市街地活性化に関する情報提供のために使用させていただきます。●法令に基づく場合をのぞき、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

視聴にあたってのご注意

●視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合や映像、音声がかかる場合があります。●視聴にかかるデータ通信費等は視聴する方の負担となります。●本セミナーの録画・録音はお断りいたします。